

直立姿勢

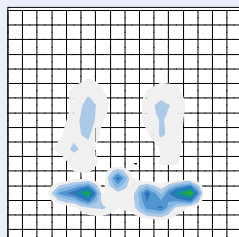
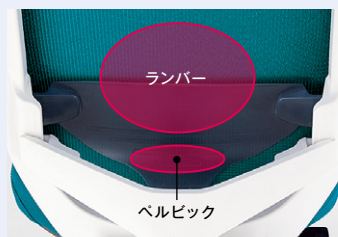


前傾姿勢



骨盤(ペルビク)を中心に姿勢をサポートする背もたれと座面設計

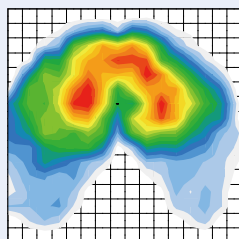
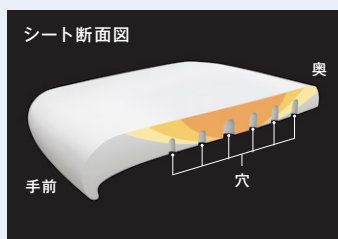
セリフトは背もたれと座面の両方で姿勢の要になる骨盤をサポート。背にもたれた姿勢でも、仕事中によく見られる前傾姿勢でも骨盤をサポートするため最適姿勢を保持できます。



骨盤上部に荷重がかかっていることがわかります。

ペルビクランバーサポート

セリフトの背もたれはペルビク(骨盤)を中心にランバー(腰椎)もサポート。これにより、作業姿勢でもリクライニング姿勢でも上半身が安定して疲れを軽減します。ペルビクランバーサポートを装着することでより積極的なサポート感を得られます。サポート力は強弱の2段階で調節できます。



骨盤が適正な位置で止まっています。

アンカーフィットシート

セリフトの座面には適切な箇所に適度な大きさや数の穴が施されており、お尻周辺と太もも周辺の沈み込み量が調整され、骨盤下部を適度にホールドして骨盤の前ずれを防ぎ、快適な体圧分散を実現しました。

共同開発者



国立大学法人 富山大学 芸術文化学部 河原 雅典 教授

博士(芸術工学) / 九州芸術工科大学
研究テーマは「民具の人間工学的研究」「身体技法の研究」
「人間工学、動態学に基づく製品の研究開発」等。人間工学をもとにした開発事例多数。

インタビュー

伝統的な民具の人間工学的な知恵を事務用チェアに応用。
骨盤をしっかり支え、快適にデスクワークができます。

私の研究テーマのひとつが「背負梯子」という伝統的な人力運搬具です。「背負運搬」には「腰椎に荷重をかける道具」と「骨盤に荷重をかける道具」がありますが、骨盤に荷重をかけるほうが背負いやすくして身体も楽です。この構造的な理論を椅子に応用し、骨盤をサポートしながら理想の姿勢を保持できる「セリフト」を共同開発しました。前傾姿勢時でも骨盤を支えて疲れにくく、上半身の自由度が高いために作業がしやすい。まさに理想の一脚です。



背負梯子



- ワークシステム
- デスクシステム
- 事務用チェア・輸入チェア
- ローバーディション
- 収納家具
- 書庫・キャビネット
- ロッカー
- 金庫
- 防災・地震対策用品
- セキュリティ用品
- 会議用テーブル
- 会議用チェア
- オフィスラウンジ
- プレゼンテーション機器・黒板
- 役員室用家具
- 応接セット
- ロビーチェア
- カウンター
- オフィス・ロビー用品
- オフィス周辺什器
- レセプション用家具
- 電仕切り
- 移動ラック・シェルフ
- ラック・工場備品
- 高齢者福祉施設・病院用家具
- 学校用家具
- 店舗用家具